

いはぎ新報

發行日 五、十五、廿五(三回)
福島縣石城郡平町白銀町
十五番地
發行所 いはぎ新報社
編輯兼發行人 印刷人
高木 壽
本紙定價 一月拾錢 三月廿錢
廣告料 寫所指定 拾錢 增

議會解散を見越し

政、民、中、無産入亂れて

早くも潜航的運動開始か
第三區は既に激戦を豫想さる

議會 解散を見越して、早着くものと見られてゐる。又前各派共選舉準備に頭を悩ま回出馬を聲明して中途で断念してゐるが、第三區に於ける政、民、中、無産入も亦ある。次に中立友派候補者の下馬評も多志齊々候補である前回は双葉郡から山で難物である即ち木村清治、松田忠正氏、石城郡からは佐川潔本孫右衛門(各現)の兩氏の外に氏と都合二名現は民政派兩派の前回は出馬説盛んであつた現地盤を相當露食し兩派から殊に會議員鈴木長三郎、植田水電社、山田氏に在りては民政派から痛長金成通、小高町の前縣會議議長、邪魔物扱されたのであつた、鈴木重郎治の諸氏が目下その話今次の選舉に當つても目下話題に上り種々なる取沙汰されて上つてゐるのは先づこの兩氏であるが、木村氏再起の意志ある位である、而して佐川氏にありや疑問で、もし同氏が固辭しては、

無産

黨の援助の下に充分政治道徳としても鈴木氏に廻る出馬の可能性あるといはれ、同か、それ共金成氏に廻るか、時に山田氏の立候補は九分通の更にも松本氏擁立に際してはその主傳へられてゐる、斯くてこの第張を相當固執せんと噂もあるが三區は結局候補者の數は六名で結局は相馬は前回通り松本氏に前回通り大激戦となるものと觀石城郡は鈴木か金成の兩氏に落測されてゐる。

日無新らしき

川内村の樂園に

模範的一致協力化

本縣の模範村双葉郡川内村は忍施政、村民の積極的愛村至誠の從苦闘、漸く日本の無税村とし良性と俟つて現村長、助役、吏て、其の存在を天下に知られ、員及村議の一致協力化の賜で世人に興味を持たれて来たが、今回復又世にも美はしき事業を員として村議として縦横に快腕方開發の爲め資本金五萬圓を投財界の影響また、盛んに流言蜚之れ林産の豊大と、模範的自治始めた、去る十月廿一日村會を

開催、近時公私經濟至難の時に當り質實剛健の俗を興し、勤儉力行の風を奨励せんと公私經濟緊縮會を萬場一致にて可決す、實行委員として左の諸氏決定された。

本縣のライオン村長

秋元丑藏氏

一意専心郷土の爲めに 川内村林野誌編輯に努力

英國の紳士は、眞面目で人間長二期まで務め、氏の果敢實行正義、親切、叮嚀を旨とし、社彼れはユーモア「諸君、又は高尚にして、上品なる皮肉」を解すればである。

地方發展の爲め

磐銀の開業促進を叫べ

此際政黨政派を超越して 産業的發展を計るは町民の義務か

目下休業中の磐城銀行は元農工たのは明治二十九年二月である銀行頭取に就任せし銀行界の覇設立當初の重役は頭取白井遠平王として又實業界の重鎮であり外前記の諸氏であつたが其後數政界の寵兒である白井博之氏が回の移動あり休業當時の重役は頭取を辭任し息白井一郎氏代專務取締役白井一郎、取締役白りて專務取締役に戴く同行を今井博之、木田織江、安島重三郎更事新らしくその内容を喋々す山崎與三郎、諸橋久太郎、支配るまでもないが、同行は前頭取人草野順平、監査役高岡唯一郎白井博之氏の嚴父白井遠平翁が小野晋平の諸氏等孰れも磐城財清敬、成澤武之の諸士と共に地博して居たのであるが、先般の方開發の爲め資本金五萬圓を投財界の影響また、盛んに流言蜚語が放たれた結果預金の取付に

秋元鐵之助、猪狩貞壽、田井主義は遂に大正十四年縣農會議員及び郡農會副議長等の榮職を多謝するの裡に創作しつゝある歴史、昭和三年度の村長改選大自然の形態川内村林野誌の編に復又信望され現職にありて一輯に努力されてゐるが完成の後意専心、郷土のため化學的に、は福島の寶物として一般より組織的に村政をして善美ならし期待されてゐる。

共濟病院

平町(電話六四二番)
醫學博士 難波 睦
本院主事 賀澤 忠治
平南町(電話七二番)

片倉磐城製糸株式會社 新任辰野賢造氏の 第一印象は及第點

◆好感を以て迎へらる

片倉磐城製糸株式會社に所長辰野賢造氏を以て迎へらる。前任地は大宮野賢進氏を訪へば、頭鬚をそり何分よろしく……前任地は大宮たてばかりの頬に笑を浮べて……と語られてゐるが、氏は椅子を進める、記者と初対面の來任未だ旬日なるにも拘らず、挨拶して「まだ平町は不案内で會社關係商人、各會社等より頗皆様にお挨拶にも出ませんで」任の挨拶の如きは簡單にして内と云ふ「御抱負は！」に對して容譽富實に堂々たるもので評高第一主義で、おしいのど安いへて居ませんが、總て顧客の満し、公平を以て事にのぞむので、社好感を以て迎へられてゐるが同番の由。

御料理開業 照よし 皆様四六四九 元平町新田町二葉家(照葉)湖月にては(好子)植田にては(千成)とて藝も好き、議論も好きだ、オシもオサレもせね立派な大姐さんであつた田中かね子さんは今度有力な後援者が出て元の千代本あとに「照よし」と云ふ料理屋を開業した、料理は自慢の本場仕込の支那料理時節柄勉強第一主義で、おしいのど安いのは何處にも負けないつもりといふ荒い鼻息、電話は八二二

此後の發展に至大の關係あるものなりと此意見に共鳴するもの瀕出の有様なので開業も近々行はれるものと注目されてゐる。

消息

▲七十七支店長山田勇太郎氏は赴任以來同行の經營向上に快腕を見せ各社交界より多大の高評を博してゐるが、氏は兼、野球、庭球、弓術、それに最近はその球に熱中し、漫遊も描けば文藝に盡かてそれは、中々の達人で、好きこそ物の上手なとへに漏れず所謂且那藝でないのが豪い。▲平橋主松田次郎氏は不景氣と緊縮を押しつけてファンを爲め新春を飾る賑多忙を極めたが、來春の平箱フアはめぐまれたが、松竹現代物十三本、時代物八本、日活で六本を大作する。▲去る八日南町丸昌ハル内に於て明友藥劑會の磐城支部臨時總會を開催役員選舉の結果左の諸氏に決定した。支部長兼設立委員長長山野邊次郎、支部副委員長長山野邊進、理事兼委員關内榮助、同渡邊利勇、以上

これはすばらしい 紅街新田町の人氣

緊縮風もどころばやらず 不景氣知らずの花柳界

緊縮々々世間は中々やかま掛けて居る様である、親切で安しい、其の聲に驚かされたのかい云ふのが現平町藝妓組合、それとも真からの不景氣か、現平町料理屋組合に對する世間の角如何なる商賣も不景氣で定評である、それに氣分のよい事は事實だけれども、從來一事も他の追従を許さぬ處である、世間は不景氣々々々々云ふ

此の平町藝妓屋、料理屋組合も花柳界は特別で、世間の不景氣を知らぬ顔して居られたが、かくまで發展し得たのは全くものだが、近年の不景氣は此の別記の如き營業振りの然らしめ特別社會までぐんぐん恐れられたる處であつて、將來の新田町で居るのに加へて今度の緊縮でこそ實に活目して居るあたひが一般も全く縮み上つて居る深刻さである、にもかかはらず

我平町花柳界は全く特別の上、數年來一度も紛擾の起らぬ事は景氣であり大人氣である、と云ふ組合否平町の誇りの一つであるふのは此の土地のモットー？小額で遊べる……この言葉は土地全体の空氣をかもして居る、そて行くのも一つは皆様の御引立に又、この地は藝妓屋と料理に預かる處であるとして、今度益屋とが全部一致協力して營業の親切に前代未聞破格の營業振りを改善と云ふ事に關しては常に心を行ふ由。

平町の名割烹 谷口樓の繁榮振り

百疊敷の宴會座敷に 顯著な發展を示す

赤井嶽嵐もやうやく深くなつた喰べられぬと云ふ獨特を作り、今日此頃、酒の味も一層美味し一般お客に好評を博して居る、中々一番美味に味はへる時期で宴會にしても安く、氣分よくある、従つて平地方の有名な料且つ上品として喜ばれて居た家庭料理店はこれからが中々多忙であつて世間が緊縮の影響を受けて閉居らう、平町でも一流の割烹店と口して居るにもかかはらず毎日して定評のある二丁目谷口樓は相當の客足繁、これを見てても今冬からは特に谷口でなければ加勢に谷口が勉強して居るかど

よく判るのである、會合や宴會と云つて決して手輕な感じがせの大小に拘らず、是非一度此のす、どこ迄もかすみ亭の貫録を谷口樓を利用する事を特に薦見せ、豊かな氣分を味はせる處めする、因に同家の主人谷口仁は流石である、それに同家の愛太郎氏は平料理店並に藝妓屋組ちやんがお客へに親切があり、合長、日本全土の藝妓同盟會幹一度遊は長く人をひきつけずに事及び平町支部長、今度又た本は措かない、所謂派手味の遊縣聯合衛生保健組合副會長とびに適ひ、大した物入りもなくして人格高邁なる徳人であるが面白く遊べる点で他の及び難い同家の發展を祝福して筆を擱く所があるとの評判。

冬の夜長に 親切主義の 壽々喜亭へ

爽かな冬をむかへて新田町の昨今の賑はひは一入であるが、昔より相當に其の粹を知られて居る平町の誇り、壽々喜亭はうなぎ料理ばかりでなく、些細な事にも客へ親切第一主義をモットーとして料理も、主人獨特の美味を以て知られて居り、安い事と氣分のよい事は特に今更申すまでもなく冬の夜長に催すのも又一興であらう、因に壽々喜亭主人は理に明るしくして偏しないのが氏の特徴で、又た非常に俠氣に富み、藝道熱心で義太夫の大家として好評ある事を特に一筆を加へて置く。

例年の通り 新年エハガキ 文字ハガキ カレンダー カルタトランプ 常用日記 懐中日記

豊富に取揃へました
マル柴田書店
平町四丁目
電話 三三四番
九〇五番

益々發展せる 平ランドリー

親切は偉大なる廣告也
平町白銀町伊藤貞術氏經營の平ランドリーは磐城地方に於ける唯一の老舗にして又技術優秀親切勉強により日々注出品の山をなし在るも、店員一同の努力は印刷物は 加納活版所

豊かな氣分の かすみ亭 時節柄低廉に

新田町かすみ亭主人は平町料理屋組合幹事を務めて居るが、人にどんな事件、どんな問題でも好評益々加はり、今般また十五周年記念の爲め社會奉仕的に衣類整理保存會を設け一般に便利をはかるので隆盛を期待されて居る。

病柳花・科兒小・科内

院醫沼藤

意隨院入

番七〇五話電町屋紺町平

高久病院

平町田町電話五二二三
院長 高久 忠
副院長 赤羽 清
藥局長 佐竹菊雄
(入院隨意)

和久井屋漆店

平町一丁目
電話 四〇五番

毒校 腸胃

内科 專門 村松
十二指 腸胃病
淋病 婦人病
皮膚病 專門 院醫科
(七〇一話電町南平)

銘酒
由良之助を
推薦す
電話は二〇七番
迅速に配達致します。

内科・小兒科
門馬醫院
院長 門馬倉次郎
石城郡四倉町

和洋銅鐵金物問屋

釜屋商店

平町 電話 一三九番

液体空氣會社製(酸素含有量九九.五%)
(東京工業試驗所長證明)

吸入用酸素酸素吸入器

正確な体温器寒暖計

かぜ薬

特設城平町
約開内藥局
電話 四〇番

歳暮年始贈答用品大賣出し

十二月二十日より 御贈答用の御恰好品澤山荷揃
手持品の全部を値下斷行 何卒御用命の程備に願ひ上げます
御婚禮御仕度 銘仙の大手 防寒用品特賣
益々評判のよい三井の夕比大廉價

朝間廉賣 毎朝八時より十時迄大廉賣
警城平町 三井吳服店
電話 三八・七五二番